

仮説

推進者の意欲

∨

その他の従業員の意欲

従業員は推進者に比べ、

- ・ CSRに関する知識が少ない
- ・ 必然的に興味関心、意欲も湧きづらい

研究方法

企業アンケート

大企業 1 社 中小企業 2 社

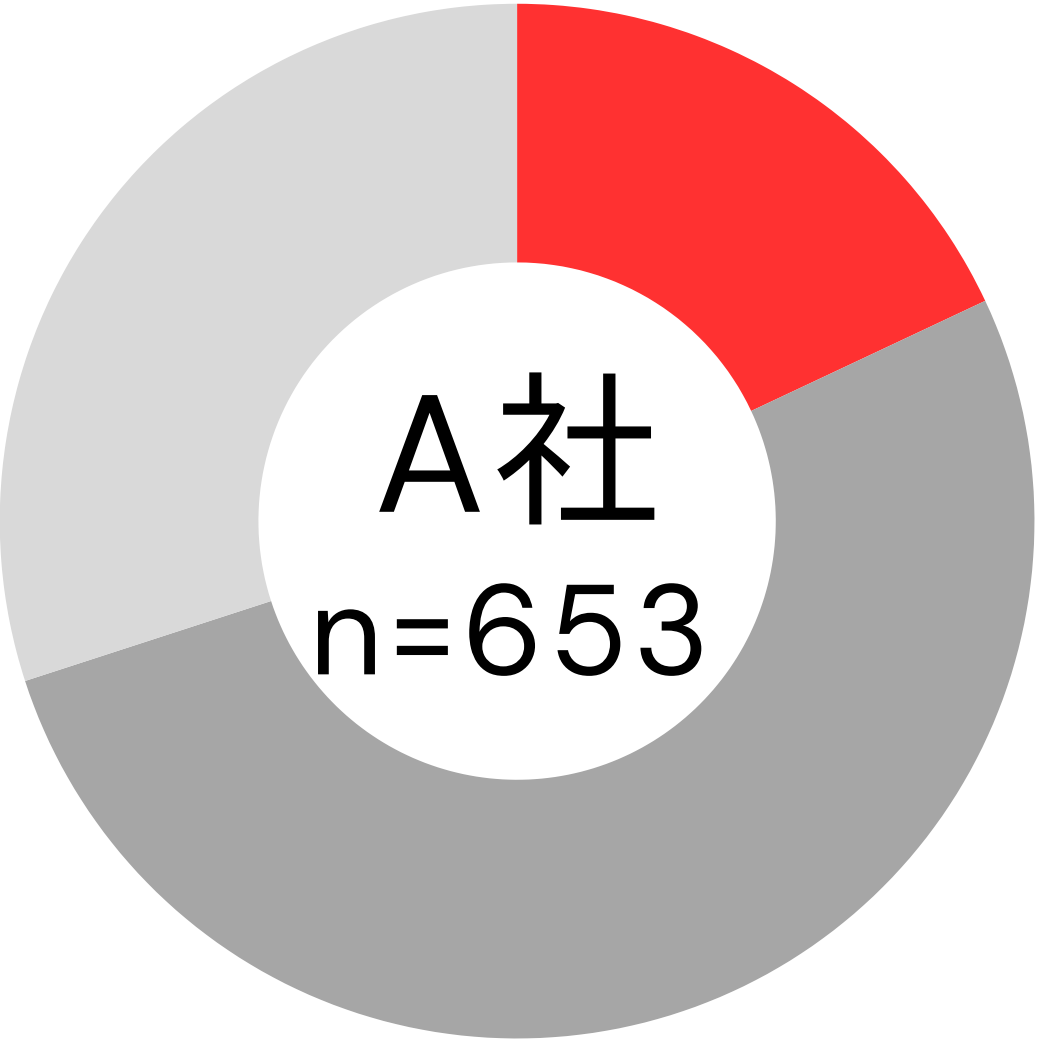
〈アンケート項目〉

- ① 貴社で行われているCSR活動についてご存知ですか
- ② これまでに活動に関わったことがある（ない）方へ
今後のCSR活動に対する意欲の度合いをお答えください

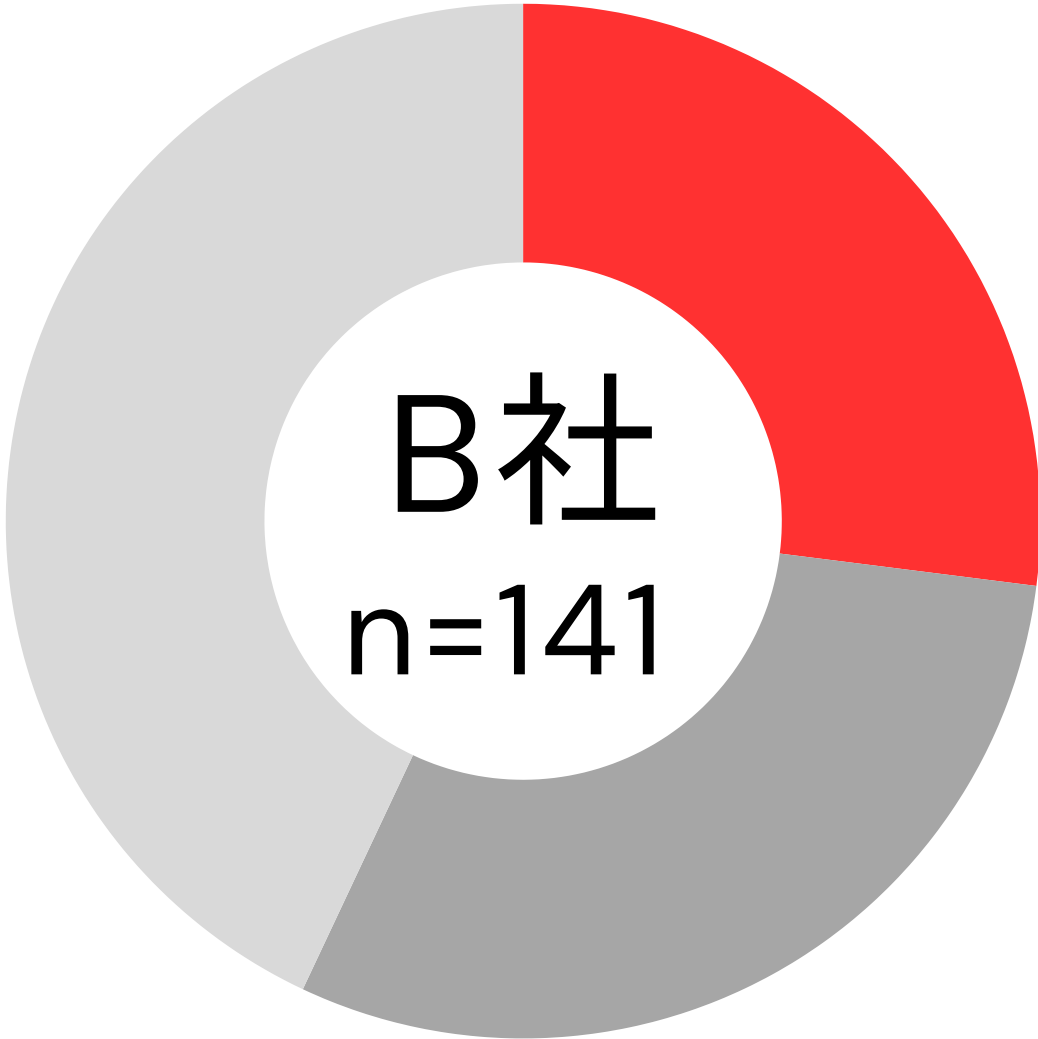
企業アンケート結果

①貴社で行われているCSR活動についてご存知ですか

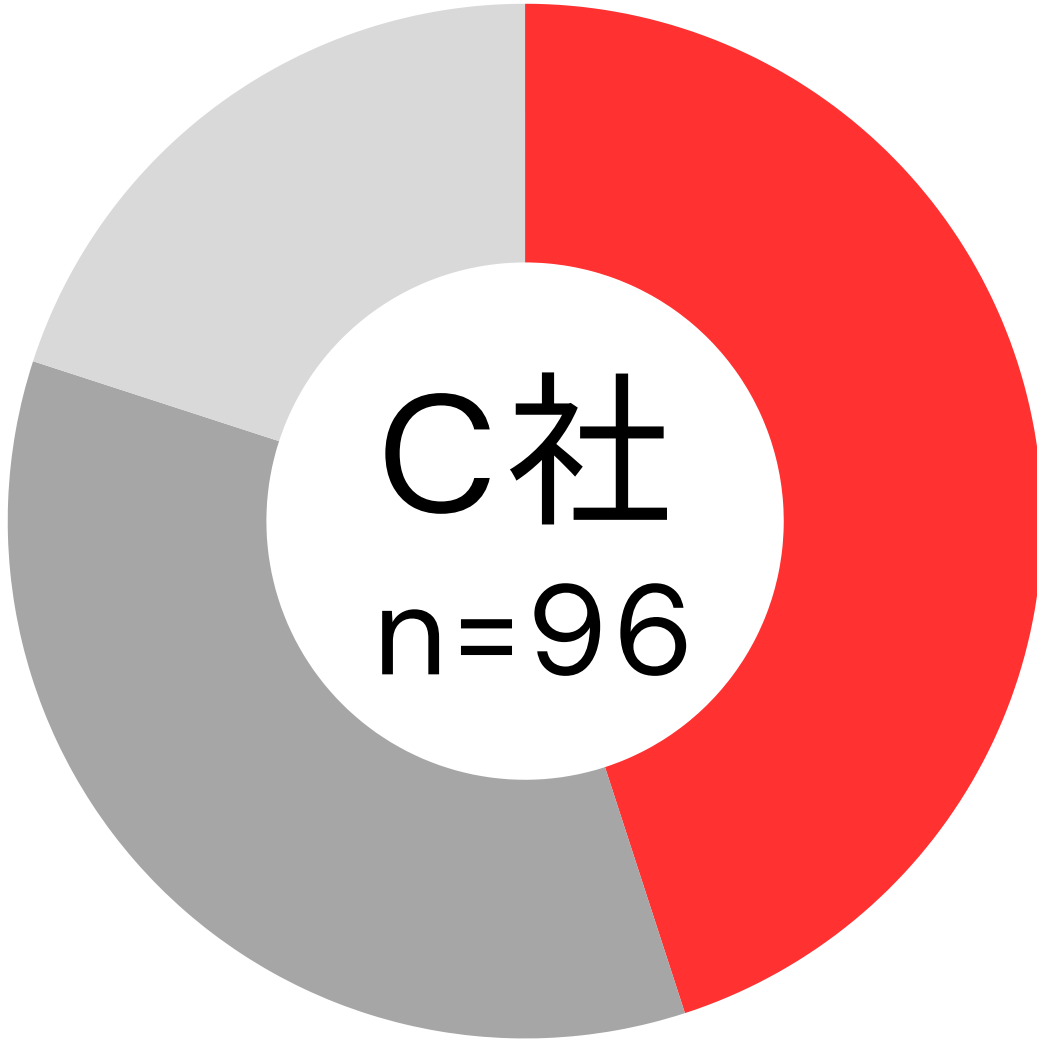
18%



27%



44%



知っていて活動に関わっている

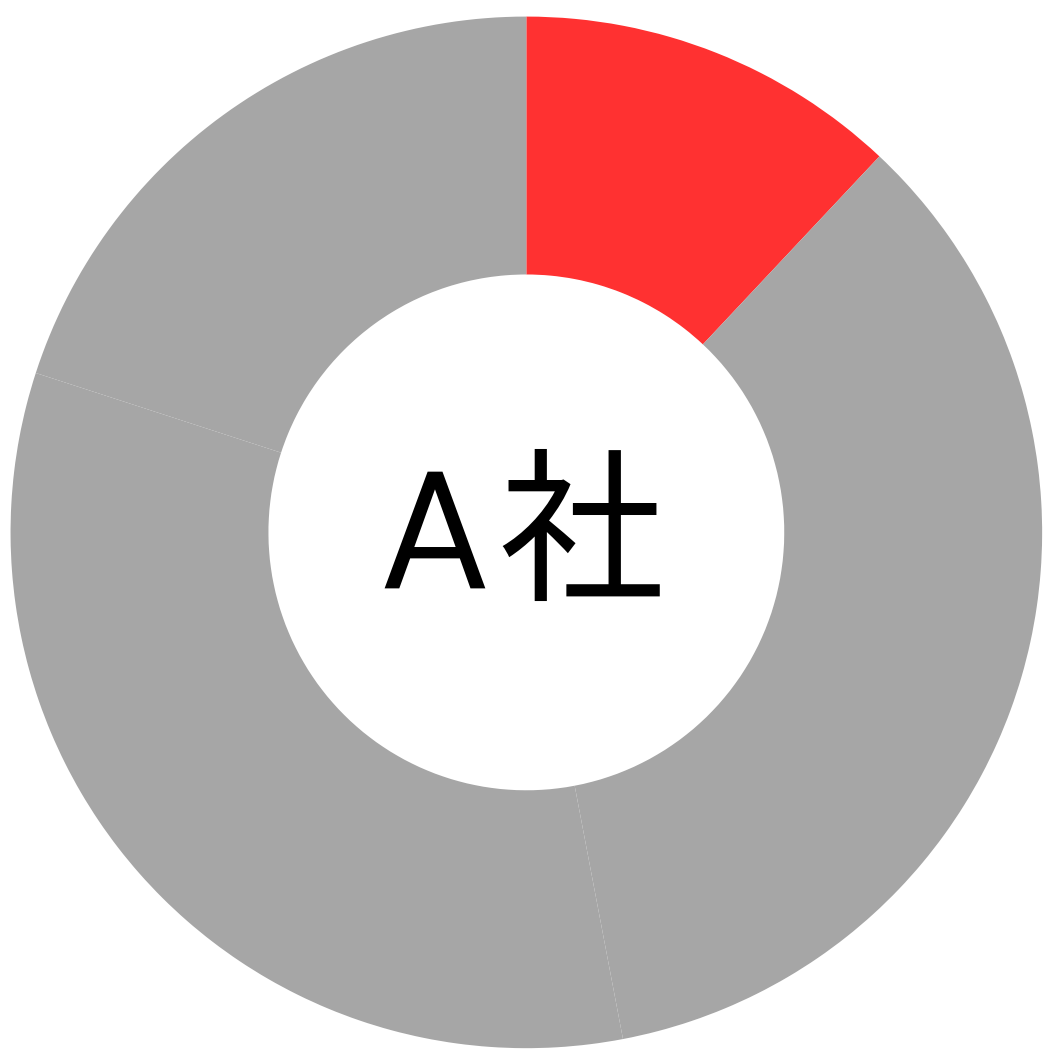
知っているが活動には関わっていない

把握していない

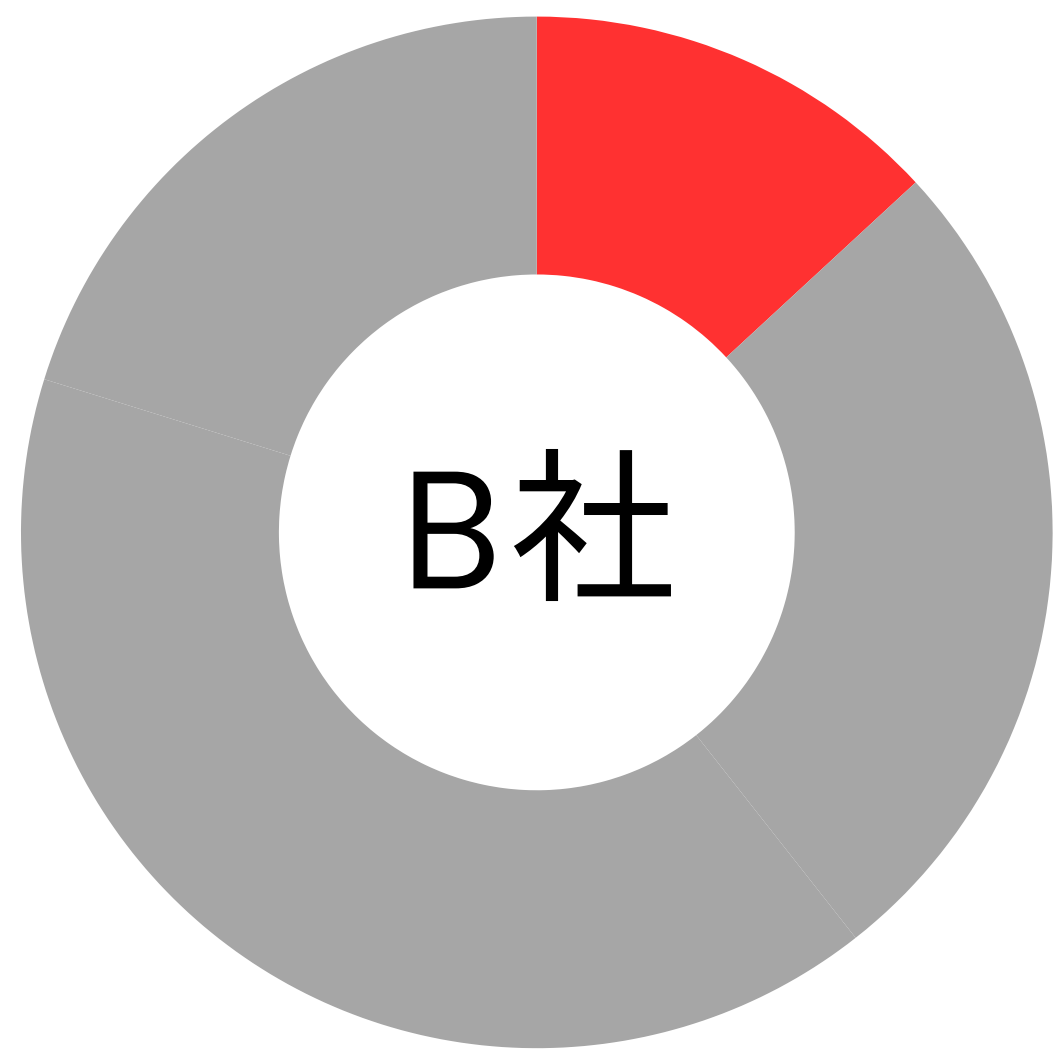
独自アンケートより

② これまでに活動に関わったことがある方へ
今後のCSR活動に対する意欲の度合いをお答えください

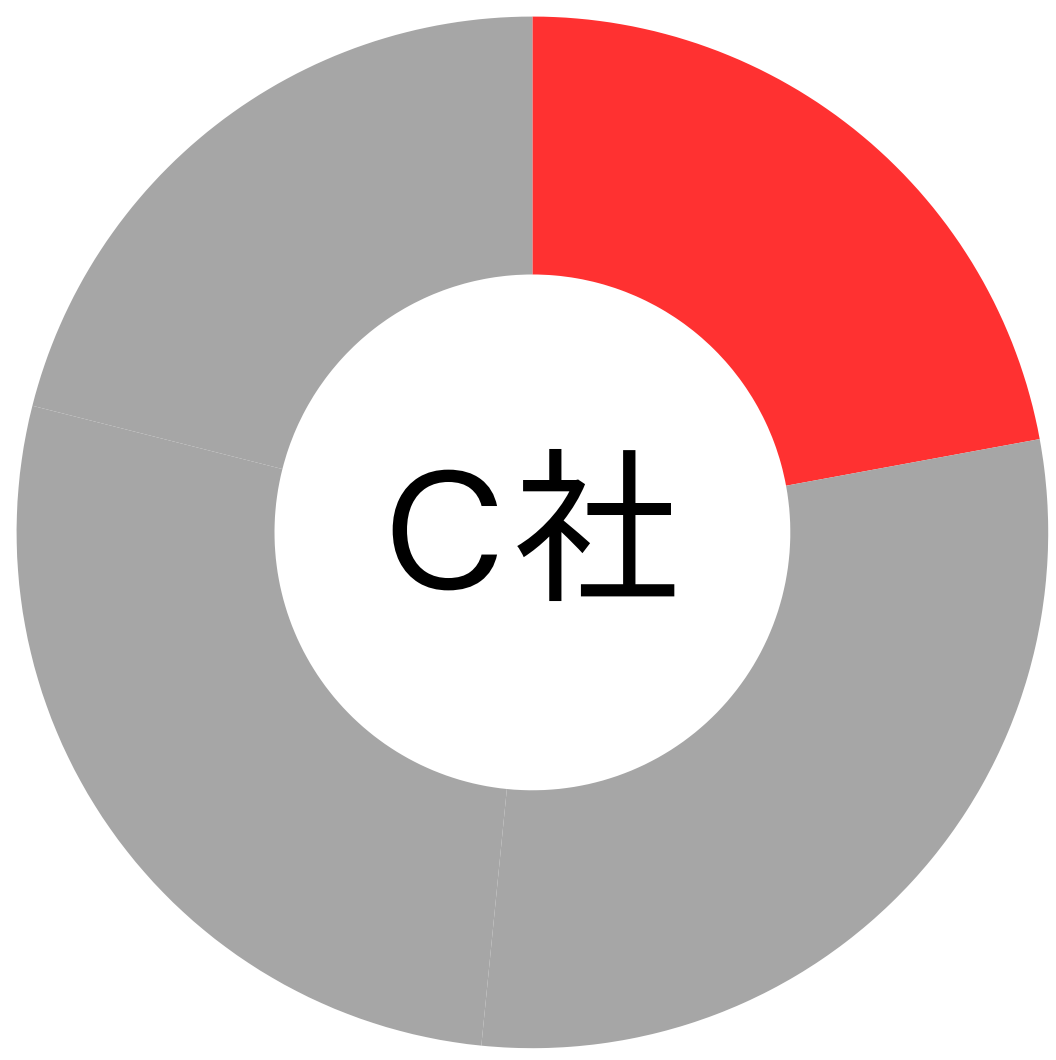
12%



13%



21%

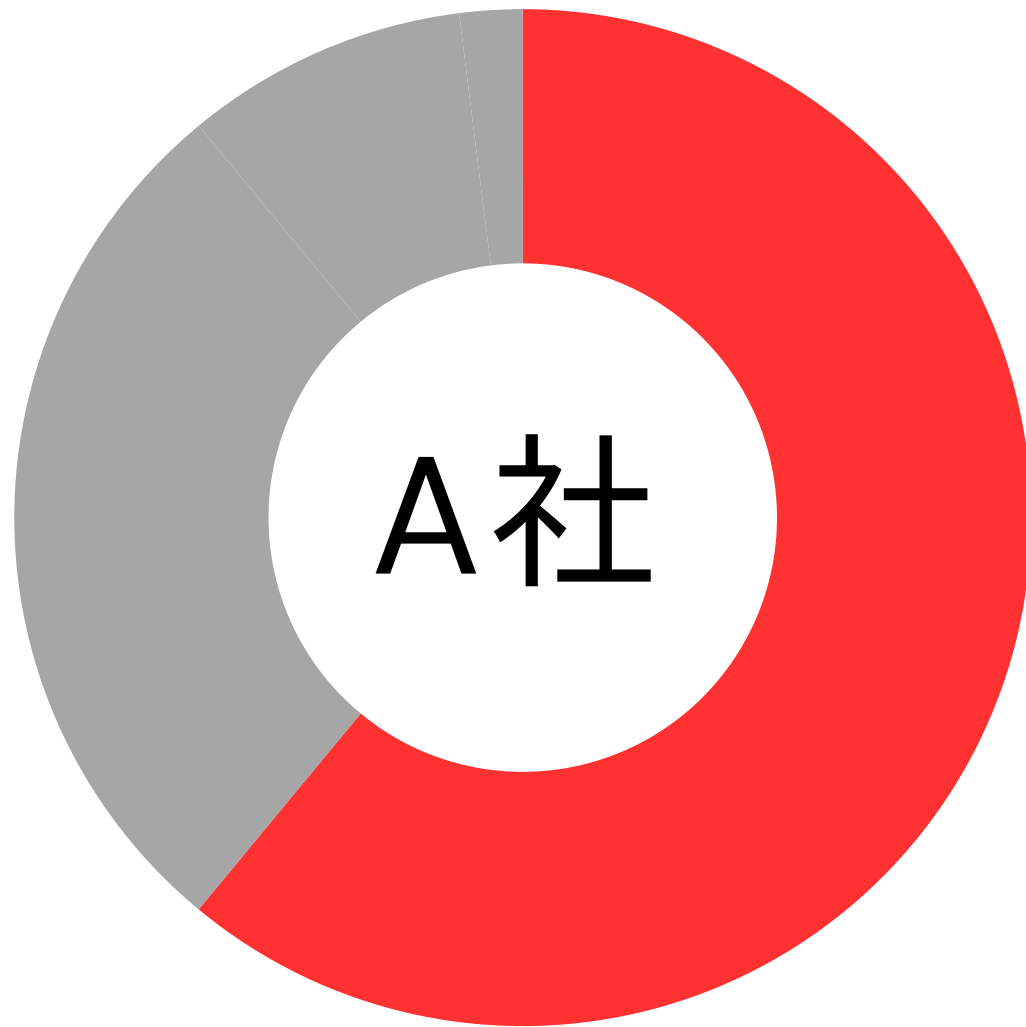


自分から積極的に取り組みたい 関心がない

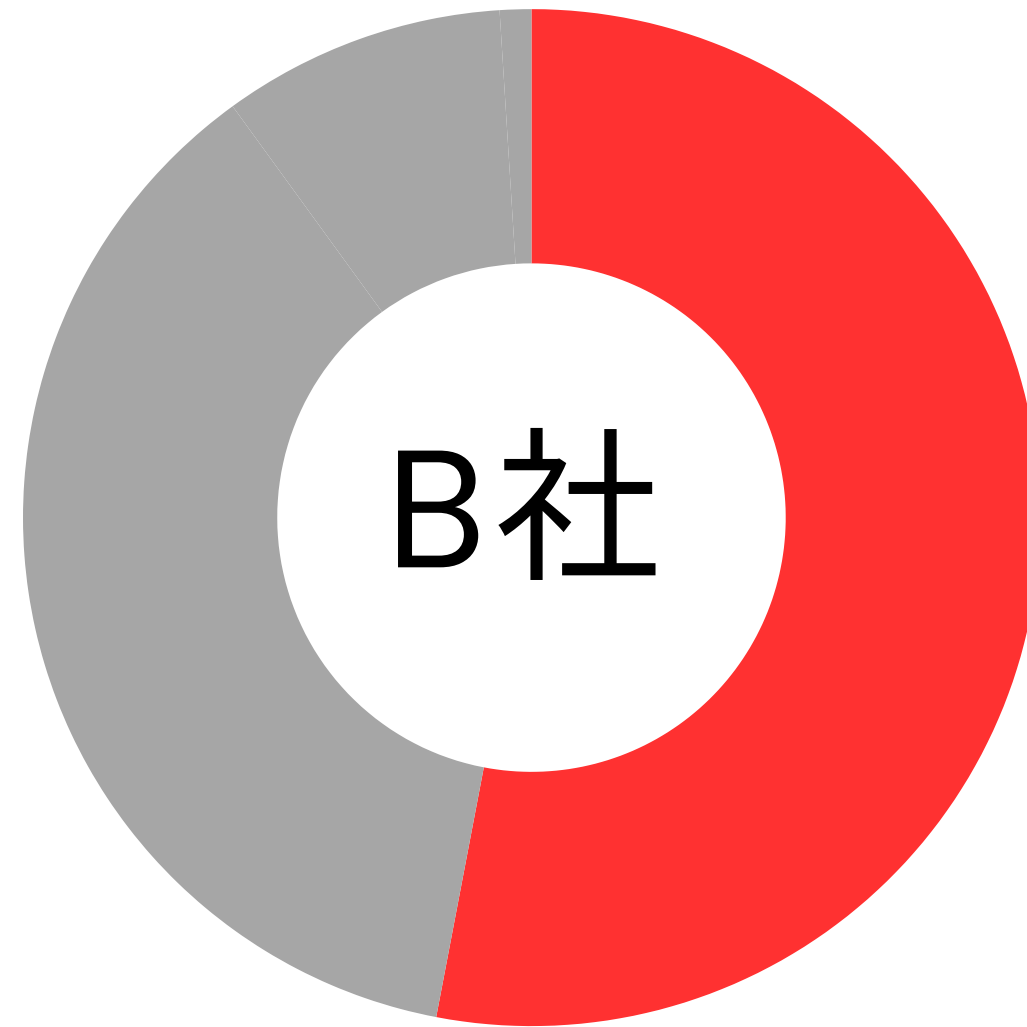
独自アンケートより

③ これまでに活動に関わったことがない方へ
今後のCSR活動に対する意欲の度合いをお答えください

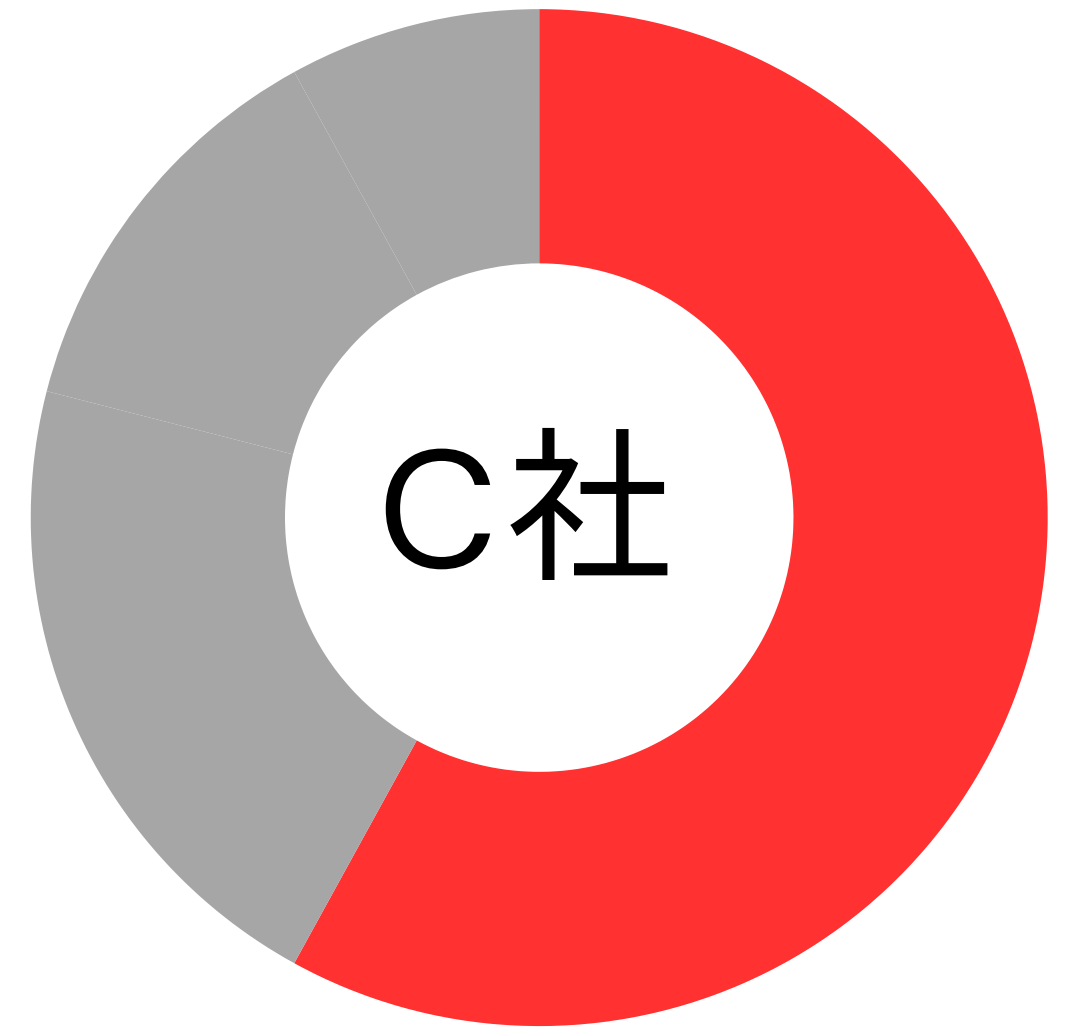
61%



53%



58%



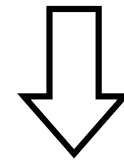
自分から積極的に取り組みたい 関心がない

独自アンケートより

結論

活動に関わって**いる**中で意欲が低い人 ...ave **15** %
(推進者)

活動に関わって**いない**中で意欲が低い人...ave **59** %
(その他の従業員)



推進者とその他の従業員では
CSRに対する意識にギャップがあった

推進者と従業員のCSR活動に対する考え方

推進者

従業員に積極的に参加してほしい



勉強会・社内広報の実施

従業員

忙しい

家庭での時間が取れない



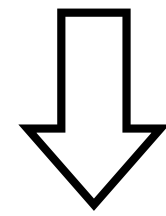
不参加・意欲低下

CSR推進策と従業員の本音にギャップ

A社HP、独自アンケートより

考察

CSR推進策と従業員の本音にギャップ



推進者と従業員の意欲の差

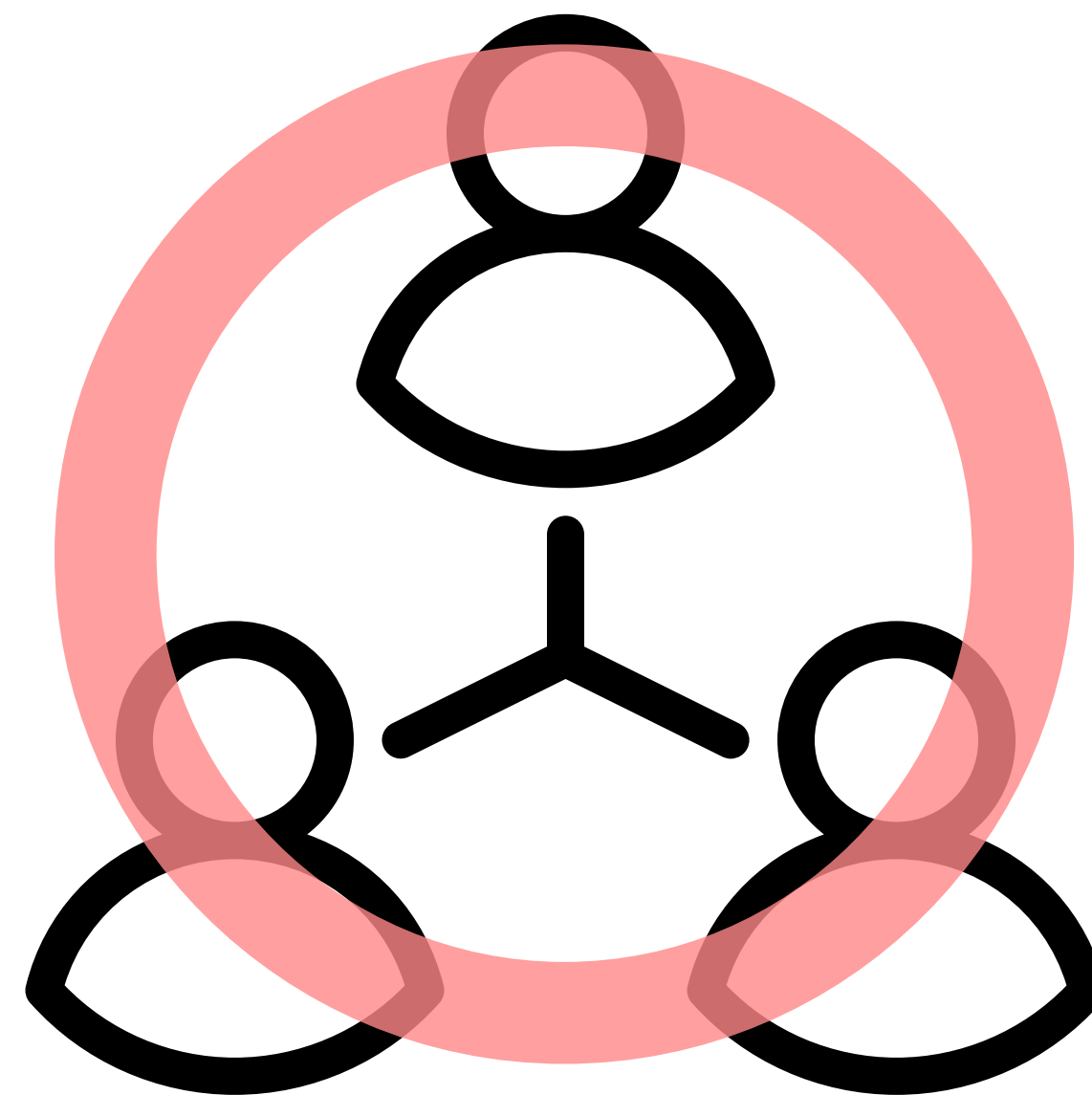
デメリット

- ・ 推進者の押し付けのCSR活動になってしまう
- ・ 従業員の満足度低下につながる

全社員が一丸となって同じ気持ちで取り組むためには..



×従業員の意欲を引き上げる



○推進者が従業員に寄り添う

私たちが考えるより良いCSRとは？

従業員・推進者が

互いに理解し合って

実施できる活動

新たな問い

「より良いCSR」 実現のために

企業は何ができるのか？

仮説

従業員のニーズに合わせた活動へと変化

- CSR活動を業務時間内に実施
- 活動内容に従業員の意見を取り入れる



より良いCSR実現